

あなたの作品を、よりあなたらしく

美術表具 凌雲堂

343-0807 越谷市赤山町5-4-14  
048-962-4058/info@ryoundo.jp  
<http://www.ryoundo.jp>

# 墨で作品を制作されている皆様。

作品電子化と大判プリンタで、  
あなたの墨表現をさらに豊かに



いつも凌雲堂をご利用いただき、ありがとうございます。

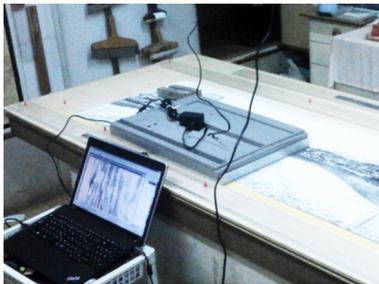
このたび凌雲堂では、**EPSON**社の大判水性顔料インクジェットプリンタ「**PX-H9000**」を導入し、墨作品のインクジェット印刷をお請けすることに致しました。お客様の遊び心次第で、表現や発表の幅を広げて頂く、面白いことができるかと思えます。

どうぞご活用ください。

このプリンタは、耐候性に優れた水性顔料インクを使用しており、用紙幅最大**110cm**まで印刷可能です(オリジナルの襖紙が作れるサイズです)。凌雲堂では、掛軸制作には必須の、薄い和紙への印刷も研究してまいりました。出力センターでは嫌がられたり断られたりする、画仙紙などの薄い和紙やお持込の用紙への印刷も、できる限り対応いたします(薄い和紙の場合、再剥離可能な裏打ちを行うため、別途費用が発生します)。顔料プリンタで書道用紙に印刷した場合、まるで筆で書かれたような仕上がりです。表装すれば、インクジェットとわかる人はいないと思えます。

印刷料金は、用紙代は別途とし、**A3まで400円**、以降**A3サイズごとに+200円**と、シンプルな料金体系とさせていただきます。襖紙のように余白を生かした構図の場合、料金を抑えることが可能です。

印刷するためには、作品をスキャナと呼ばれる装置で電子データに変換する必要があります(電子化)、その料金は別途となっております。一度電子化された作品は、あとは何回・何枚でも印刷代のみで印刷でき、また、後述のように、電子データならではのさまざまな応用が考えられます。



装置を作品の上に乗せ、  
作品を取り込み電子化

「フラットベッド」と呼ばれる、ごく一般的な種類のパソコン用のスキャナは、額縁状にガラス面が凹んでおり、ガラス面より大きな作品を、部分的に取り込むことが困難でした。凌雲堂では、独自に段差をなくす改造をしたA3サイズのスキャナを使用し、作品をスキャナに乗せるのではなく、スキャナを作品の方に乗せ、分割して取り込んだ画像を画像処理で再合成する、という手法を使うことにより、研究用の高価な機材などを使うこ

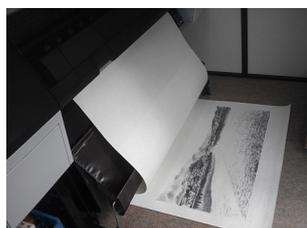
となく、お手軽な料金で大きな作品を取り込むことが可能となりました。また、スキャナを作品に密着させることができれば、軸装・額装されたままの作品も取り込むことができ、通常は曲げることのできない、板状の作品を掛軸にすることもできます。また、従来、表装することのできなかつた水溶性の画材の作品や、膠分の少ない筆ペンなどの作品を掛軸に仕立てることもできます。



数年前のフリンタで試作した複製を茶掛に仕立てた。店に掛けっぱなしだが、複製と気づく方はいなかった。



お客様にお願ひして  
作品をお借りしました



左上写真の作業を経て  
電子化された作品を印刷



(左側) できあがったオリジナル襖紙 (右側)



# 作品電子化で広がる墨作品の世界

## ●作品の共有

墨の作品は「筆の運び」という時間的要素があるため一期一会です。同じ物は2枚と書けません。インクジェット印刷が肉筆にかなうことはありませんが、納得がいく作品が書けることが少ないのもまた事実です。よく書けた作品、お弟子さんから欲しいといわれた作品、自分にも描いて欲しいと友人から頼まれた、故人の作品を子供達で共有したい、寺社に伝わる有り難い古文書や墨絵などを檀家さん・信徒さんへ頒布したい、など、高度な複製ができるのであれば、さまざまな用途が考えられます。

今後、墨作品の発表の形態も、電子化によって変化してゆくかもしれません。たとえデジタルのプリントアウトだとしても、それが鑑賞に堪えうるだけの品質を持つのであれば、今後、版画のように複製を複製として流通させる、という時代が来るかもしれません。部数を限定してインクジェット用の上等な和紙に印刷し、署名、ナンバリング、雅印などによるオリジナルの証明、という形態です。

逆に、電子データならではの方法として、注文があった分だけ印刷し、頒布する、ということも可能です。将来は展示会の作品名札につけられたQRコードから複製の軸装が注文できるサービスが出現するかも知れません。

## ●ひとつの作品をさまざまなお仕立てで



扁額



作品



カレンダー

風炉先



掛軸



お客様が若い頃に描かれた寸松庵色紙を頂いたので電子化しました

電子化された作品は何度でも印刷可能なため、同じ作品をいろいろな形式で楽しむことが可能です。掛軸、額装だけでなく、風炉先、襖紙、カレンダー、名刺やショップカードなど、いろいろな応用が考えられます。また、現代アートのアプローチとして、同じ作品を異なる色で印刷し並べる、など、発想次第でおもしろい表現ができるかと思えます。



画仙紙に印刷



本格掛軸にお仕立て

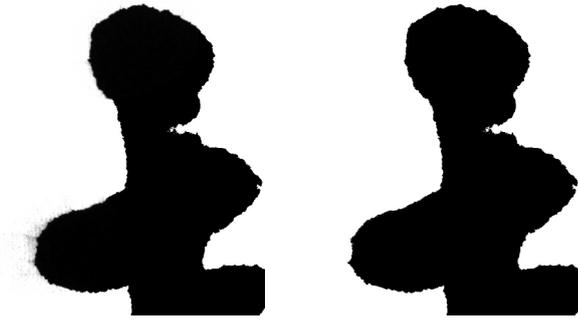


名刺サイズのショップカード  
電子データなら、さまざまな  
応用が簡単に



掛軸部分も作品も1枚に  
印刷し作った掛軸風壁掛

## ●修復、補正



仕立て直しを繰り返したため、墨が流れてしまった作品（左）も、画面上で加工することによりきれいにすることができる。

凌雲堂で作品電子化の研究を始めたきっかけは、古い表具（掛軸や和額）の修復です。掛軸の仕立て直しには、作品だけの状態まで剥がす必要があり、その際、糊をゆるめるため水分を多く使い、紙を傷めたり、古い作品や仕立て直しを繰り返されたものの場合、墨の膠分が緩んで滲んだり、作品を傷める可能性があります。電子化し、画面上で汚れや滲みを処理すれば、作品を汚損する心配がありません。オリジナルは大切に保管して頂き、複製を鑑賞する、というスタイルが提案できるので、と思っております。

ご自身で書かれた作品であれば、墨はねの汚れの除去、全体の濃さの調整、文字を再配置して軸を揃えたりなど、さまざまな方法で作品の補正を行うことができます。また、胡粉でも紙でもデータ上では同じ白なので、見る角度で目立つ修正跡も、印刷されたものでは区別がなくなり、わからなくなります。

摩訶般若波羅密多心經  
觀自在菩薩行深般若波羅密多時照見五蘊皆空度一切苦  
厄舍利子色不異空空不異色受想行識無眼耳鼻舌心意識無  
亦復如是舍利子色受想行識不生不滅不垢不淨不增不減  
是故空中無色無受想行識無眼耳鼻舌心意識無香味觸  
法無眼界乃至無意識界無明無無明盡乃至無老死亦  
無老死盡無苦集滅道無智亦無得無所得故菩提薩埵依  
般若波羅密多故心無罣礙無倒夢想究竟涅槃三世諸佛  
般若波羅密多故得阿耨多羅三藐三菩提故知般若波羅密  
多是大神呪是大明呪是無上呪是無等等呪能除一切苦真  
實不虛故說般若波羅密多即說咒曰揭諦揭諦波羅揭諦  
菩薩訶訶

月峯山人凌雲

祖父・慶信の般若心經。石碑の下書きを頼まれるほどの腕前、と言うことは相当な書き手のはずだが、どうやら下書きらしく、字間・行間とも詰まっっていて、残念ながらあまり上手に見えない。

摩訶般若波羅密多心經  
觀自在菩薩行深般若波羅密多時照見五蘊皆空度一切苦厄舍利子色不異空  
空不異色色即是空空即是色受想行識亦復如是舍利子色受想行識無眼耳鼻舌心  
意無色無受想行識無眼耳鼻舌心意識無香味觸法無眼界乃至無意識界無明無  
無明盡乃至無老死亦無老死盡無苦集滅道無智亦無得無所得故菩提薩埵依  
般若波羅密多故心無罣礙無倒夢想究竟涅槃三世諸佛般若波羅密多故得阿  
耨多羅三藐三菩提故知般若波羅密多即說咒曰一切苦真寶不虛故說般若波  
羅密多揭諦揭諦波羅揭諦菩薩訶訶  
揭諦揭諦 波羅揭諦 波羅僧揭諦 菩薩訶訶  
般若心經 月峯山人凌雲

左の作品を、一字ずつ拾って字間・行間を広げ、縦長に再構成したものの。一字ずつ丹念に見ていくと、独特の風格があることに気付かされる。

## ●サイズ変更

作品のサイズ変更が可能です。拡大すると滲みも拡大されて面白い効果になる場合があります。余白のある作品は、さらにそれを広げることにより、お手持ちの額へ作品をあわせることも可能で、額の有効利用につながります。

筆ペンで書かれた小さい作品を拡大し、掛軸に仕立てたり、文字の位置を再配置してバランスを取ったり、様々な応用が考えられます。なお、縮小する場合、かすれや滲みが綺麗になり過ぎて、生々しさが損なわれる傾向があるようです。

## ●作品の制作

書の古典のオリジナルサイズは意外に小さかったりするものです。年輩で大作を構成する体力に不足を感じておられる方、入門の方など、扱いやすいサイズの筆で稽古し、小さく書いて大きく印刷する、と言う墨作品の楽しみ方はいかがでしょうか。

また、描画ソフトなどを用いて、コンピュータ利用の作品(CG)を制作することも可能。**掛軸**は言わば「**携帯できるアート**」。写真やCGなど、普段表装しない作品をを掛軸にしてもおもしろいかも知れません。ほかにも、ゼロからコンピュータ利用で制作するのではなく、自身で描かれた墨のパーツをデータ化・合成し作品を制作するなど、コンピュータ利用ならではの技法もいろいろ工夫できることと思います。

## ●コラボレーション（共作）

ひとつの紙に2名以上で共作をしようとする場合、後から書かれる方は失敗することができません。電子化された作品であれば、画面上での合成となり、最もよく書けた作品を持ち寄り、ひとつの作品とすることが可能です。デザイナーに掛軸の裂地(布)のパターンをデザインしてもらい、書家とデザイナーの共作、というのもおもしろいかも知れません。

## ●表具への応用を研究中

プリンタ導入の際の情報収集、インクジェット用の布メディアの存在を知り、現在、凌雲堂にて掛軸への応用を研究・試作中です。立体感のある、掛軸用の緞子を代替するものではありませんが、プリントならではの表現を追及することで、様々な応用が考えられます。発想次第でおもしろいものができるかと思えます。



花唐草の花をコーヒー豆に差し替え、葉をやや丸めてデザインしたオリジナル文字。ベクトルという種類のデータなら、色の変更が簡単

### ・色柄が自由になります

地色、柄色の指定だけでなく、柄のサイズも自由自在です。大きなひとつの絵柄を配することもでき、反物では実現不可能なグラデーションなどの表現も可能です。既存の柄だけでなく、たとえば苺・蜘蛛など、表装の裂地では見ないような柄を使うこともできます。



全体をグラデーションにし、大きなひとつの柄を配した扇面仕立て。花びらは作品の上にも散らした。

### ・作品と柄の合成

作品とデザインが一体化した掛軸を制作することもできます。たとえば、柄の一部、枝や花びら、葉などを、作品の前に配し、一体で印刷することも可能です。作品によっては面白いものができるかと思えます。また、伝統的な形式の掛軸と作品を合成して印刷することにより、省力化をすることもできるかもしれません。

### ・エコロジー

布には方向性があり、作品を取り囲むように材料を必要とする掛軸は、かなりの無駄を覚悟しなければなりません。掛軸の材料がプリントできれば、必要な分だけ印刷しますから反物の無駄がありません。また、従来、糊代のため、柄の繰り返し分の余分が必要だった「柄合わせ」も、電子データの場合は位置が自由になりますので、余分な材料や高度な技術は不要になります。

以上のように、作品の電子化、大判プリンタによる印刷で、墨表現の世界は、あなたの発想次第で無限に広がります。今回、お客様の同意を頂き、作品の複製の一部を画仙紙に印刷したものを同封させて頂きました。品質やその限界をじっくり吟味していただければ、と思います。



#### サンプルの作品データ

作品名：水の音

作者：岡本匡之先生（埼玉県越谷市在住）

制作年：2013年

サイズ：幅約48cm×高さ約65cm

サンプルは赤枠部分（9cm×20cm）

インクジェットプリンタは、点の粗密で濃淡を表現するため、色の薄い部分では粒状感が目立ち、苦手です。生々しさが失われ、いかにも印刷したように見えてしまいます。今回、限界を把握して頂くため、得意とする書作品の複製ではなく、敢えて絵画作品の薄墨やかすれ部分をサンプルといたしました。

興味がおありの方は、ぜひ凌雲堂へお越し頂き、実際に印刷した様々な形態のものを実際にご覧頂き、ご自身としてのご利用方法をご検討くださいませ。あなたの遊び心と、凌雲堂の技術で、素晴らしい墨表現の世界をさらに広げていただければ、と思っております。

#### 技術情報など

##### ●凌雲堂における電子化の限界とインクジェット印刷の品質の限界

電子化は、民生用(一般向け)の安価な機器を流用している都合上、色や寸法はそれほど正確ではありません。寸法は送り方向で、600dpiのスキャニングで最大で20画素(約0.8mm)程度のゆらぎがあり、画像を再合成する際、その部分をぼかしたり、重ねるほうの画像を、斜変形・回転・伸縮などの画像処理をする必要があります。

また、墨色の薄い部分が色づくことがあり、色の薄い部分は、紙色を消す画像処理の際消えてしまう場合もあるなど、民生用の安価な装置で色を正確に電子化することができません。そのため、当面は**電子化をモノクロの作品に限らせて頂きます**。なお、お持込の原稿などの印刷は**カラーでもお請けします**。

印刷において、インクジェット専用紙以外の、特に和紙では「若干滲む」「紙に吸われて色が若干薄くなる」と言うことが起こります。インクも日々進歩しておりますが、より黒々とした印刷をお望みの場合、高価ですがインクジェット専用和紙のご使用をおすすめします。

以上のことから、品質的には正確無比な複製の製作ではなく、作品の雰囲気を楽しむレベル、とお考えください。今回、お客様の了解を得、作品の一部を書道用紙(かな用にドーサ引きされているもの)に印刷したものを同封させて頂きました。ご参考になさってください。

##### ●データの解像度について

用紙の滲みや、大判印刷時のデータの肥大化を考慮し、印刷解像度は300ppi(インチあたり画素数)に設定しております。データが高解像度であっても、和紙の場合滲みがありますので意味はありません。掛け軸に仕立て、床の間で鑑賞する場合、300ppiで十分作品の雰囲気は伝わります。電子化は、等倍での印刷が前提の場合300ppi、拡大を前提の場合は600~1200ppiで行い、基本的には印刷解像度にリサンプル後、調整や分割電子化の再合成などの画像処理を行います。かな小品など繊細な作品の場合、電子化・印刷共600ppiで行う場合もあります。

##### ●著作権に関して

凌雲堂での作品の電子化は、ご本人、著作複製権を貸与または相続された方、作者没後50年を経過した作品に限らせて頂きます。ご本人の作品以外の場合、著作複製権の所在や、作者没後50年以上を証明するものをお持ち頂く必要があります。

## 料金

### 印刷料金（印刷1枚につき）

A3まで400円、以後A3あたり+200円（用紙代別途）

大判プリントは、紙を1枚ずつセットするため、枚数による割引はありません。

### 電子化料金（作品1点につき）

全面墨の作品（水墨や前衛書など） A3につき200円+合成箇所×800円

余白で継げる作品（書など） A3につき200円+合成箇所×200円

用紙			印刷代	電子化（スキャニング）		
サイズ呼称	寸法(mm)	A3換算	価格	合成箇所	余白大	塗りつぶし
半紙・色紙	242×273	1	¥400	0	¥200	¥200
半懐紙	250×380	1	¥400	0	¥200	¥200
半切1/3(書道)	350×455	2	¥600	1	¥600	¥1,200
全懐紙	380×500	2	¥600	1	¥600	¥1,200
半切1/2(書道)	350×680	3	¥800	2	¥1,000	¥2,200
半切(書道)	350×1363	5	¥1,200	4	¥1,800	¥4,200
全紙(書道)	700×1363	10	¥2,200	13	¥4,600	¥12,400
F5	270×350	1	¥400	0	¥200	¥200
F8	380×530	2	¥600	1	¥600	¥1,200
F15	530×652	4	¥1,000	4	¥1,600	¥4,000
F25	652×803	6	¥1,400	7	¥2,600	¥6,800
F40	803×1000	8	¥1,800	10	¥3,600	¥9,600
F50	910×1167	12	¥2,600	17	¥5,800	¥16,000
F80	1120×1455	15	¥3,200	22	¥7,400	¥20,600
A3	297×420	1	¥400	0	¥200	¥200
A2	420×594	2	¥600	1	¥600	¥1,200
A1	594×841	4	¥1,000	4	¥1,600	¥4,000
A0	841×1189	9	¥2,000	12	¥4,200	¥11,400
B4	257×364	1	¥400	0	¥200	¥200
B3	364×515	2	¥600	1	¥600	¥1,200
B2	515×728	4	¥1,000	4	¥1,600	¥4,000
B1	728×1130	8	¥1,800	10	¥3,600	¥9,600
B0	1130×1456	15	¥3,200	22	¥7,400	¥20,600

2014年2月現在（料金は、経済変動による上昇、技術の向上による低減など、変更する場合があります）

## 用紙代

用紙	幅	長さ	価格
書道用紙(裏打必要) *1	当店裏打ち価格のみにてサービス中		
障子紙	950mm×	63cmにつき	¥100
襖紙	950mm×	12cmにつき	¥100
楮二層紙(導入予定) *3	1100mm×	3cmにつき	¥100
楮二層紙(1/3幅) *4	350mm×	9cmにつき	¥100
PXマット紙 *5	594mm×	42cmにつき	¥100

用紙	幅×長さ	価格
鳥の子紙	950mm×1820mm	¥1,500円～*2
楮二層紙(A3ノビ) *3	329mm×483mm	¥700

\*1 軸装用(はがせる)、額装用(厚口)、ご指定下さい。

\*2 色や種類による。

\*3 インクジェット専用和紙。軸装用に2枚に剥がせる。

\*4 半切(書道)幅

\*5 インクジェット専用紙(つやなし・洋紙)